

はらなほこ市議会報告

2018年10月

秋も深まり朝夕冷え込むようになってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。9月市議会で行き上げた質問を報告します。

避難所にもなる学校体育館にエアコンの設置を！

今年の夏は異常な暑さでした。市内の学校では、終業式の会場を体育館から、教室で全校放送に変更した所が、半数近くありました。子どもたちに負担のないように、教育現場では様々な工夫がされています。これは、体育館での夏休み前の全校集会が、熱中症防止のために多くの配慮があることを物語っています。

岐阜市の小中学校の教室には100%エアコンが導入されていますが、体育館などにはエアコンが全て整備されているわけではありません。施設の構造上の問題などにより、すぐに整備ができなくとも、避難所でもある体育館にエアコンの整備を行う必要性を感じます。体育館の建て替えの際にはエアコンを設置するよう求めました。

市は、猛暑の折に災害が発生した場合、体育館に避難した方が熱中症になるなどの事態も想定され、防災の観点も踏まえ、関係部局と協議し、研究をしていきたいと述べました。【その他の質問】●教育現場での熱中症対策に関連して・プールに入れない児童・生徒の対応について●登下校時の荷物が重量化する小中学生の健康への影響と対策について●子どものネット依存について●幼児教育・保育の無償化に関連して

ご意見ご要望をお聞かせください。くらしと市政のご相談はいつでもどうぞ